



消費者教育NPO法人  
お金の学校  
くまもと

消費者教育NPO法人

# お金の学校くまもと

会報・第17号 2010年 5月発行

〒862-0950 熊本市水前寺2-21-19-2F水前寺NPOハウス TEL・FAX 096-384-4453

<http://ogk.main.jp/> [gakkou@sat.bbq.jp](mailto:gakkou@sat.bbq.jp) 発行責任者 徳村美佳

はたらく・もらう・つかう・うれしい

代表 徳村美佳

みなさん、「怪物くん」(藤子不二雄A氏原作)をご存じでしょうか。怪物ランドのプリンス「怪物くん」とその仲間たち(ドラキュラ・オオカミ男・フランケン)が人間界で繰り広げるコメディで、1965年に雑誌「少年画報」に連載され、1968年と1980年に2度テレビアニメ化されています。わたしも(かなり!?)小さい頃、「おれは怪物くんだ。怪物ランドの王子だぞ♪」という歌が、お気に入りだった記憶があります。

この「怪物くん」が、実写(テレビドラマ)化されこの4月から放送が始まりました。毎回テーマがあり、第1回のテーマは、「嘘」。第2回のテーマは、「お金」。怪物くんは、父親の大王から人間界に修業に出され、初めて「お金」の存在を知ります。そこで、教育係のドラキュラは、次のように教えます。「オカネとは、人間界になくてもならないもの。住むところも食べるものも、このオカネと引き換えに手に入れるザマス。」

見ていて、これはいい!と思った場面は、怪物くんがアパートのペンキ塗りをして大家さんから200円をもらい、さらにおにぎりを作ってくれた大家さんが怪物くん「100円」を請求するシーン。ここで怪物くんは、こうつぶやきます。「はたらく・・・もらう・・・はらう・・・たべる・・・はらへる・・・はたらく・・・もらう・・・たべる・・・うまい」。以前、「お金の学校くまもと」に依頼があり、小学校1年生のクラスでワークショップを実施したことがありました。その際、「お金はどこからくるのかな?」と聞いたところ、ある子どもが、「お金は銀行が配ってる」と答えたことがありました。「銀行がみんなにお金を配ったら、その銀行からお金がなくなってしまうよ」と返したら、「よかもん。銀行は、ほかにいっぱいあるけん」。この子は、労働とお金との関係がまったくわかっていませんでした。

怪物くんのセリフには、考えさせられるものが実にたくさんあります。「貧乏ってなんだ? 貧乏って お金がないことなのか?」「お金っていいものなのか? 悪いものなのか?」。さらに、人間の欲望を悪魔の力に変える悪魔界のアックマーが、「(人間は)無限に金を欲しがり、金に群がり、金こそ全てだと考えている・・・お金じゃ買えないものが世の中にはいっぱいあるのに、それがわからないんです。人間は」と言うのに対し、「『お金なんて』だあ。お金は悪くない。ほしがってなにが悪い。きれいごとというな。お金にあやまれ。お前、働いてお金もらったことがあるか。はたらく・もらう・つかう・うれしい。わかるか! お金サイコー!!」(詳しくは、録画したものを入手のうえご鑑賞ください)

みなさんがドラキュラだったら、怪物くんにどのように「お金」を教えますか?